

第 39 回東京 CCU 研究会の開催にあたって

会長 小林 義典

東海大学医学部附属八王子病院 病院長

この度、第 39 回東京 CCU 研究会の会長を仰せつかりました。長い歴史のある研究会を主宰させていただくこと大変光栄に存じます。

私は 1981 年に日本医科大学を卒業し、同大学第一内科に入局しました。当時は大林完二先生が CCU のトップでおられました。その後本研究会を長きにわたり牽引してこられた高野照夫先生に引き継がれました。私も入局後間もなく CCU に配属され、当時では最先端の心臓集中治療医学を先輩諸氏から学びました。特に心筋梗塞急性期に発生する様々な不整脈の背景や機序に興味があり、治療オプションが少ない中で不整脈管理に奮闘した記憶がございます。

時代が変わって、梗塞急性期にも PCI が一般的に行われるようになり、発生する不整脈も大きく様変わりしました。MI 発症から PCI が施行される前の超急性期不整脈を除いて、急性期後期、亜急性期に出現する難治性不整脈、特に重症心室不整脈、心房細動やペースメーカー植込みが必要となる徐脈性不整脈の発生頻度は減少しているように思います。ただ現在でも管理が難しい不整脈に遭遇することは多々あります。

一方、超高齢化社会で問題になるのは心不全の対応です。心不全でも様々な不整脈が発生しますが、その中でも特に心房細動に対する管理・治療に悩まされることが多いかと思えます。また高齢者は臓器機能が低下しており、Polypharmacy や電解質異常からくる特有の不整脈が発生します。これらに迅速に対応することが要求されています。

今回、研究会のテーマを「CCU/ICU における不整脈管理最前線」としました。薬物・非薬物を含む治療法が急速に進む心血管救急医療現場での不整脈管理について再考する良い機会になればと思っております。CCU ネットワーク加盟施設のみならず、多くの方々のご参加を期待しています。

【開催概要】

- ◆期 日： 令和元年 12 月 7 日（土）
- ◆場 所： ステーションコンファレンス東京
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
- ◆プログラム：活動実績報告、学術委員会報告、教育講演、ランチョンセミナー、救急搬送事例報告
シンポジウム、一般演題（口述、ポスター）などを予定。
- ◆演題募集と応募方法： ホームページ <http://www.ccunet-tokyo.jp/> ご覧ください。
- ◆問い合わせ： 〒151-0053 渋谷区代々木 2-5-4 東京都 CCU 連絡協議会事務局 吉田伸子
E-mail: ccunet@nms.ac.jp TEL: 03-6300-0317 FAX: 03-6300-0318
〒192-0032 八王子市石川町 1838 東海大学医学部附属八王子病院 上野 亮
E-mail: s4013@nms.ac.jp TEL: 042-639-1111 FAX: 042-639-1144